

共立蒲原総合病院  
第二次中期経営計画  
(平成28年度～平成32年度)

共立蒲原総合病院

平成28年 3 月

## 目次

第1章 計画策定までの経緯及びその趣旨	1	第4章 経営の安定化に向けて	
第2章 第一次計画の進捗と成果		1 入院	26
1 人材の確保	4	(1) 急性期病床 (DPC病床)	26
(1) 医師	4	(2) 地域包括ケア病床	26
(2) 看護師	4	(3) 療養病床	27
(3) 医療技術員	4	2 外来	27
2 入院の状況	4	(1) 稼働診療科	27
(1) 入院全体	4	(2) 患者数・外来単価	27
(2) 一般病床	5	(3) 救急医療	27
(3) 療養病床	7	3 健康診断センター	27
3 外来の状況	7	(1) 公衆衛生活動収益 (集団健診)	28
(1) 外来全体	7	(2) 医療相談収益 (人間ドック)	28
(2) 救急医療	8	(3) 収支	29
4 収支の状況	8	4 訪問看護ステーション	29
5 経営指標	9	(1) 訪問看護	29
(1) 収益性	9	(2) 訪問リハビリ	29
(2) 機能性	9	(3) 収支	29
6 第一次計画の考察	10	5 諸経費の合理化	29
第3章 5か年の計画		(1) 薬品費の削減と後発医薬品の導入	29
1 地域における役割と方向性	12	(2) 診療材料費等の削減	30
2 入院	13	(3) 委託契約の見直し	30
(1) 急性期病床 (DPC病床)	14	6 コンサルタントの活用	30
(2) 地域包括ケア病床	14	7 職員の経営参画意識の高揚	30
(3) 療養病床	14	8 広報機能の強化	30
(4) 休床病床	15	9 その他の取り組み	31
3 外来	15	(1) 地域連携の強化	31
(1) 患者さんの傾向	15	(2) 患者満足度の向上	31
(2) 診療科の維持	15	(3) 医療安全への取り組み	32
4 健康診断センター	16	(4) 未収金対策	32
5 訪問看護ステーション	16	第5章 経営の目標	
6 人材の確保	17	1 収支の目標	33
(1) 医師	17	(1) 収益的収入	33
(2) 看護師	18	(2) 収益的支出	34
(3) 薬剤師	18	(3) 収益的収支	34
(4) 介護員	19	(4) 資本的収入	35
(5) その他の医療技術員	20	(5) 資本的支出	35
7 医療機器等	20	(6) 資本的収支	35
8 再編・ネットワーク化と経営形態	21	2 数値目標	36
(1) 再編・ネットワーク化について	20	(1) 医療機能等指標の目標	36
(2) 経営形態について	23	(2) 経営指標の目標	36
9 計画の期間	24	第6章 病院名の変更について	
10 一般会計負担について	25	1 病院名の変遷と構成団体	37
		2 病院名の由来	37
		3 病院名を変更すべき理由について	38
		用語の解説	39